記者発表資料

平成 20 年 7 月 16 日
東北地方整備局
岩　手　県
宮　城　県

平成 20 年岩手・宮城内陸地震
河道閉塞（天然ダム）の状況について

○国土交通省においては 6 月 14 日の地震により発生した１５の河道閉塞（天然ダム）を確認したところです。
○それらの安全性と対策を確認するため、当初２週間は悪天候を除きほぼ毎日、その後は 1 日おきにヘリコプターによる河道閉塞箇所の状況調査を実施して来ました。
○また、岩手県知事、宮城県知事及び地元市長からの強い要請を受け、家屋浸水が懸念される等の緊急性の高い箇所から、順次、河道掘削等の工事を実施してきました。
○地震発生から１ヶ月を経た、河道閉塞（天然ダム）箇所の現状と対策方針を整理したのでお知らせします。

河道閉塞箇所（天然ダム）の現状と今後の対策方針については、別紙のとおりです。

（発表記者会）宮城県政記者会、岩手県政記者クラブ、東北電力記者会、東北専門記者会
また、東北地方整備局災害現地対策本部（栗原市役所内）においても配布しております。

（問い合わせ先）
東北地方整備局　河川部　　流域・水防調整官　　平石　　進　（内 3518）
夜間直通 022-227-6005
住所　仙台市青葉区二日町９－１５　電話　０２２－２２５－２１７１（昼間）

（岩手県関係部分）
岩手県県土整備部　砂防災害課　　総括主査　　高屋　英洋
住所　盛岡市内丸１０－１　　電話０１９－６２９－５９２３（昼間）

（宮城県関係部分）
宮城県土木部　防災砂防課　　技術補佐（班長）　　齋藤　隆宏
住所　仙台市青葉区本町３－８－１　電話　０２２－２１１－３２３２（昼間）

（別紙）

平成20年岩手・宮城内陸地震における河道閉塞（天然ダム）の状況

１．河道掘削及び床固工工事により河道閉塞（天然ダム）箇所における決壊・氾濫の可能性を低下させるもの（７箇所）

＜直轄砂防災害関連緊急事業＞

・岩手県（市野々原地区）

・宮城県（浅布地区、小川原地区、湯ノ倉温泉地区、湯浜地区、沼倉地区、沼倉裏沢地区）

２．河道閉塞（天然ダム）箇所における決壊の切迫性は小さいものの、今後の降雨に伴う土砂の流出に備え、下流で待ち受け施設を確保するもの（５箇所）

＜直轄砂防災害関連緊急事業（無人化施工で既設砂防えん堤を除石）及び災害関連緊急砂防事業【岩手県施工】（砂防えん堤の新設）＞

・岩手県（産女川地区）

＜直轄砂防災害関連緊急事業（無人化施工で既設砂防えん堤を除石）＞

・宮城県（温湯地区）

＜既設砂防えん堤の効果が見込まれるもの＞

・岩手県（槻木平地区、須川地区）

＜下流貯水ダムの効果が見込まれるもの＞

・宮城県（荒砥沢地区）

３．降雨等により流路が形成される等、河道閉塞（天然ダム）箇所における決壊の危険性が低いもの（３箇所）

・岩手県（小河原地区）

・宮城県（坂下地区、川原小屋沢地区）

（注）対策工については、緊急事業のみについて記載したものであり、追加的な対策や、中・長期的対策については、現在、岩手県・宮城県において調査及び検討を進めている。

【岩手・宮城内陸地震】 河道閉塞（天然ダム）箇所図

※これらは平成20年6月25日時点の概算であり、今後の詳細調査によって変更されます。

凡例

- 河道掘削及び床固工工事により河道閉塞（天然ダム）箇所における決壊・氾濫の可能性を低下させるもの
- 河道閉塞（天然ダム）箇所における決壊の切迫性は小さいものの、今後の降雨に伴う土砂の流出に備え、下流で待ち受け施設を確保するもの
- 降雨等により流路が形成される等、河道閉塞（天然ダム）箇所における決壊の危険性が低いもの

箇所名：岩手県⑤（産女川地区）
①堰止幅：約200m
②堰止長：約260m
概算崩落土砂量：約12,600千㎥



箇所名：岩手県④（須川地区）
①堰止幅：約130m
②堰止長：約280m
概算崩落土砂量：約390千㎥



箇所名：岩手県③（樋木平地区）
①堰止幅：約60m
②堰止長：約160m
概算崩落土砂量：約80千㎥



箇所名：岩手県②（市野々原地区）
①堰止幅：約200m
②堰止長：約700m
概算崩落土砂量：約1,730千㎥



箇所名：岩手県①（小河原地区）
①堰止幅：約30m
②堰止長：約60m
概算崩落土砂量：約20千㎥



箇所名：宮城県⑥（荒砥沢地区）
堰止幅：—
堰止長：—
概算崩落土砂量：—



箇所名：宮城県⑧（湯浜地区）
①堰止幅：約200m
②堰止長：約1,000m
概算崩落土砂量：約2,160千㎥



箇所名：宮城県⑦（沼倉地区）
①堰止幅：120m
②堰止長：300m
概算崩落土砂量：約270千㎥



箇所名：宮城県⑨（沼倉裏沢地区）
①堰止幅：約160m
②堰止長：約560m
概算崩落土砂量：約1,190千㎥



箇所名：宮城県⑤（湯ノ倉温泉地区）
①堰止幅：約90m
②堰止長：約660m
概算崩落土砂量：約810千㎥



箇所名：宮城県⑩（川原小屋沢地区）
①堰止幅：約170m
②堰止長：約400m
概算崩落土砂量：約210千㎥



箇所名：宮城県④（温湯地区）
①堰止幅：約80m
②堰止長：約580m
概算崩落土砂量：約740千㎥



箇所名：宮城県③（小川原地区）
①堰止幅：約200m
②堰止長：約520m
概算崩落土砂量：約490千㎥



箇所名：宮城県①（坂下地区）
①堰止幅：約20m
②堰止長：約80m
概算崩落土砂量：約90千㎥



箇所名：宮城県②（浅布地区）
①堰止幅：約220m
②堰止長：約220m
概算崩落土砂量：約300千㎥



■堰止幅、堰止長

（宮城県②浅布地区の例）

